別記様式第４１号の１１（第４３関係）

少量危険物（屋外タンク） 概要表

|  |  |
| --- | --- |
| 類・品名等 | 第　　類　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　最大貯蔵数量　　　　　　ℓ　一日最大取扱い数量　　　　　ℓ　　指定数量　　　　倍取扱い方法 |
| 保有空地 | ☐ タンク周囲１ｍ以上空地保有　　☐ 開口部ない壁( ☐ 防火構造☐不燃材 )☐ 防火上有効な塀　高さ　　ｍ（ 施設の高さが１．５ｍ以上の場合は当該高さ以上 ） |
| タンク | 概要 | 容量　　　　　ℓ　 タンク数　　　基 |
| 形状 | ☐ 角型　　☐ 縦置円筒型　　☐ 横置円筒型 |
| 構造 | 材質 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　☐ さび止め措置 |
| 板厚 | 底厚：　　　　mm　側厚：　　　　mm　屋根厚：　　　　mm |
| 寸法 | 幅(直径)：　　　　mm　奥行き：　　　　mm　高さ　　　　mm |
| ☐ さび止め塗装　　☐ 内部コーティング　　☐ タンク検査適合 |
| 基礎・据付 | ☐ 基礎上に固定（ 基礎：☐ 鉄筋コンクリート　　☐ べた基礎無筋コンクリート ）☐ 架台上に固定（ 架台：☐ 不燃材料　　☐ 不燃材料以外 ）☐ 締付けバンド（ □ さび止め塗装 ） |
| ☐ アンカーボルト（　　　Φ×　　　本 ）　□ その他（　　　　　　　　） |
| ☐ タンク相互間距離１ｍ以上　　☐ 他少量危険物施設の境界線との距離２ｍ以上 |
| 圧力タンク | ☐ 自動圧力上昇防止装置　　☐ 減圧弁　　☐ 警報装置 |
| 圧力タンク以外のタンク | 通気管 | 管の内径　　　　mm　☐ 引火防止網(４０メッシュ程度の銅網・ステンレス網)　　先端位置建築物開口部からの距離：　　　ｍ　高さ：　　　ｍ　　　 |
| 危険物量覚知 | ☐ 油量自動表示装置（ ☐ 上部計量口　　☐ フロートゲージ ） |
| 注入口 | ☐ 防火上有効な塀( 火気使用場所がある場合 )☐ 危険物の蒸気が滞留する場所以外( 引火点４０℃未満の危険物を貯蔵し、取り扱い場合 )　☐ 注入口の容易な識別・表示( 他の屋外タンク貯蔵所等の注入口と併設する場合 )　☐ 金属製・漏れのない構造( タンク直近に設ける弁含む ) |
| 配管 | 地上部分 | 材質 |  | 口径 | 給油管：　　　A戻管：　　　A　☐ さび止塗装 |
| 開閉弁 | ☐ タンク直近に設置　☐ タンク直近以外の場所に設置 |
| タンク－配管間可とう管継手設置［☐ﾍﾞﾛｰｽﾞ形伸縮継手(呼び径:　　　　A長さ　　　mm)］ |
| 地下部分 | 材質 |  | 口径 | 給油管：　　　A戻管：　　　A　☐ さび止塗装 |
| 開閉弁 | ☐ タンク直近に設置　☐ タンク直近以外の場所に設置 |
| タンク－配管間可とう管継手設置［☐ ベロースﾞ形伸縮継手(呼び径:　　　A長さ　　　mm)］ |
| 接合部分 | ☐ 突合せ接合　　☐ 重ね合せ接合　　☐ フランジ継手による接合　　☐ その他 |
| 流出防止措置（流出止め） | ☐ 流出止 | 構造 | ☐ コンクリート造　　☐ 鋼板　　☐ 鉄筋コンクリートブロック造□ その他（　　　　　　　　　　）タンク側版からの距離　　　　ｍ |
| 容量 | 　　　　％※一の流出止めに二以上のタンクを設ける場合は当該全容量 |
| 地盤面 | ☐ コンクリート　☐ 遮油性を有する不燃材料　☐ 遮油性無し |
| 水抜口 | ☐ 有　☐ 無 |
| 表示 | 標識 | ☐ 少量危険物貯蔵取扱所　　 |
| 掲示板 | ☐ 類品名数量　　□ 火気厳禁　　□ 禁水　　□ 火気注意　 |
| 消火設備 | ☐ 消火器　　☐ 大型消火器　　☐ その他（　　　　　　　　　　） |
| 電気設備 | ☐ 防爆　　☐ 照明　　☐ 換気設備　　☐ 感知器　　☐ その他（　　　　　　　　） |
| 付帯設備 | ☐ 漏れ・あふれ・飛散防止措置　☐ 温度測定装置　☐ 過熱防止装置　☐ 過熱乾燥　☐ 加圧装置　☐ 圧力計・安全装置　☐ 静電気除去装置　□ その他（　　　　　　　　） |
| その他 |  |

備考　項目の「☐」欄の該当するものにレ点を付し、（　）には該当する内容を記入すること。